

公開セミナー | 参加無料

赤いものを
身に着けてご参加ください
服・マフラー・ピンバッジなど

Go Red for Women Japan 健康セミナー2026

赤をまとい 女性の心臓病を考える in 東京

日時

2026年2月7日(土)

13:00～15:00 (開場12:30)

会場

一橋大学 一橋講堂

千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センター内



定員

400名 (申込先着順)

参加のお申し込みはこちらのQRから >>>

<https://forms.gle/YRQ4o5ecBNfPFveJ8>



主催 日本循環器協会

後援 日本循環器学会 日本循環器看護学会 日本心臓財団 日本AED財団



赤をまとい女性の心臓病を考える in 東京

Go Red for Women® とは

「Go Red for Women®」は米国心臓協会(AHA)が20年前より展開する女性の心臓病に特化した疾患啓発活動です。米国ではこの活動の一環として毎年2月の第1金曜日を「National Wear Red Day®(赤をまとう記念日)」に指定し、心臓病啓発イベントを開催しております。日本では2023年に「Go Red for Women Japan」としての活動を開始しました。

※Go Red for Women® ならびに National Wear Red Day® は AHA の登録商標です。

Program

開会のあいさつ

東條 美奈子

北里大学
医療衛生学部

総合司会

眞茅 みゆき

北里大学 看護学部

第I部 講演

座長

桑原 宏一郎

信州大学医学部
循環器内科

第II部 パネルディスカッション

座長

石津 智子

筑波大学 医学医療系
循環器内科

女性の心臓にやさしい生活とは

塚田(哲翁)弥生

日本医科大学
武藏小杉病院

副島 京子

杏林大学医学部
循環器内科

天尾 理恵

東京大学医学部附属病院
リハビリテーション部

中野 直美

慶應義塾大学病院
看護部

杉山 愛

元プロテニスプレーヤー
テニス指導者



女性に多い“見逃し不整脈” —更年期との違い、正しく知る

副島 京子

杏林大学医学部
循環器内科

なぜ性差が日本の 心臓病治療において重要なのか(仮)

塚田(哲翁)弥生

日本医科大学
武藏小杉病院

閉会のあいさつ

小室 一成

日本循環器協会代表理事/
国際医療福祉大学副学長